



発行日
平成18年(2006年)5月12日
(第8号)

編集・発行
エコパートナーシップうじたわら(広報部会)
事務局 TEL 88-6635
FAX 88-3231

生ごみ減らし隊プロジェクトX 『生ごみ懇話会』を各地区で開催 ★積極的なご参加ありがとうございました★

「エコパートナーシップうじたわら」循環型社会・地球温暖化防止部会による『生ごみ減らし隊プロジェクトX 生ごみ懇話会』を各地区で開催しました。

この取り組みは平成17年5月21日に荒木の中央公民館を皮切りに、平成18年3月18日の立川公民館に至るまでの12回(緑苑坂のみ2回開催)、参加者の総数が210名になりました。

懇話会形式ということもあり、各地区とも積極的な意見が飛び交い、生ごみに限らず、天ぷら油の処理の仕方や古紙回収、剪定枝に関する質問や意見もだされ、皆さんのごみに対する意識の高さを感じられる懇話会となりました。

また、生ごみ処理機に対する関心も強いようで、この懇話会を機に購入された方もおられるようです。引き続き「エコパートナーシップうじたわら」循環型社会・地球温暖化防止部会では積極的な活動をしていきたいと思っておりますので、ご参加よろしくお願ひします。

湯屋谷地区『生ごみ懇話会』の様様



平成18年度総会を開催します～積極的なご参加をお待ちしています～

平成18年度『エコパートナーシップうじたわら総会』を6月17日(土)午後7時30分から、宇治田原町総合文化センター第1研修室で開催します。

議事は、「平成17年度活動報告」「平成17年度決算」「平成17年度会計監査報告」「平成18年度活動計画(案)」「平成18年度収支予算(案)」で、昨年度の総括、また今年度の活動を進めるにあたっての重要な総会となりますので、会員の皆さんの活発な討論を期待しています。

また、『うじたわらの木っくん』の名付け親である佐藤太一君と、『環境取組アイデア』に応募いただき、広報誌にも掲載した上辻容子さんに対しての表彰も併せて行います。

昨年度総会の様様



昨年度講演の様様

昨年度同様、基調講演も実施する予定です。内容については現在調整中ですが、皆さんに興味を持って聞いてもらえるような内容にしたいと考えていますので、楽しみにしておいてください。

総会というどうしても堅いイメージを持ってしまいがちですが、そんなことは決してなく、参加料無料、事前申込み不要となっておりますので気軽に参加してください。

また、『エコパートナーシップうじたわら』に興味をお持ちの方、地球温暖化も含め環境保全活動に興味をお持ちの方の参加もお待ちしています。

皆さんの手で、『エコパートナーシップうじたわら総会』を意義のあるものにしようではありませんか。

『第2回、第3回 地球の学校』開催

第2回 地球の学校

『第2回 地球の学校』を平成18年1月12日（木）に、『第3回 地球の学校』を平成18年3月9日（木）に宇治田原町総合文化センター第1研修室で開催しました。

『第2回 地球の学校』では、『地球温暖化！かしこい生活のコツ！』と題し、クイズ形式で参加者に非常に分かりやすい形で講演していただきました。

省エネタップ、節水シャワーヘッド、保温鍋を使った家庭でもできるCO2削減方法もあり、ひとりひとりが自覚を持ち、「小さなことからコツコツと」やっていく必要があるのではないのでしょうか。「塵も積もれば山となる」わけですから。



第3回 地球の学校

『第3回 地球の学校』では、『地域での温暖化対策先進事例』ということで、第1回、第2回と講師をしていただいた木原コーディネーターに加え、特定非営利活動法人『気候ネットワーク』の平岡主任研究員を講師としてお招きしました。

「省エネルギーに関する取り組み」として、各地域の取り組み内容を説明していただき、宇治田原町で何かされる時は、ぜひお手伝いさせていただきたいというありがたいお言葉をいただきました。

その後、3グループに分かれてワークショップ「宇治田原でやってみたい地球温暖化防止対策」というテーマで協議し、各グループともに積極的な協議がなされました。

入会のご案内（一般会員120名 賛助会員 8団体 ※平成18年4月末現在）

- 会員の区分
 - ・個人会員＝町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
 - ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
 - ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人
- 会費
 - ・個人会員・団体会員については、無料です。
 - ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。
- 入会の方法
 - ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町、株式会社宇治田原製茶場、宇治田原工業団地管理組合、宇治田原町商工会、宇治田原町森林組合、協栄開発株式会社、京都やましろ農業協同組合、区長会、須河車体株式会社、株式会社馬場義電機、株式会社播磨園製茶、米田造園土木株式会社

※平成18年4月末現在（50音順・敬称略）

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局
（宇治田原町循環型社会推進室内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL0774-88-6635 FAX0774-88-3231

Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原